

## 指導法研究部の取組

- ブロック研修の推進
- 授業展開の研究、実践
- 各教科・領域での計画的、発展的な指導の研究

- 資料分析の研究
- 道徳教育、単元計画の見直し

### <授業実践>

2-(3)信頼友情 「森のともだち」



## 低学年

児童の素直な思いを引き出せるように、絵や吹き出しを活用したワークシートを作成し、使用するようにした。

児童の心に残る授業の終わりを演出するために、身近なボールからのメッセージを伝えるなど、終末を工夫して行うようにした。

2-(3)信頼友情 「二わのことり」



2-(3)信頼友情 「なかよしだから」



## 中学年

一人ひとりの考えが内面から語られるように、学年や児童の実態に応じたペーパーパートや役割演技を行うようにした。

児童が体験を想起し、実感を深められるように、実際に行った行事と関連するテーマ・資料を選択するようにした。

2-(3)信頼友情 「ぼくらだってオーケストラ」



2-(3)信頼友情、男女の協力  
「心のレシーブ」



## 高学年

児童が資料に興味・関心をもち、意欲的に授業に取り組めるように、実体験やアンケートを活用した導入をするようにした。

相互に多様な考えに触れ、意見を深め合えるように、話し合い活動を取り入れるようにした。

2-(2)思いやり、親切  
『オトちゃんルール』は『あたりまえ』のルール」



自分の良さに気づこう



## 特別支援 学級

生活単元学習の中で、道徳性を意識した授業を展開できるようにした。自分の価値に気付けるように、生まれた頃の写真を見ながら、生まれた当時の親の気持ちを聞いたり、友達からよさを見つけてもらったりすることで、自分のよさを実感できた。

